

ビルメン FUKUOKA

<http://www.fukuoka-bma.jp>



『ゴミで走る自動車』

2008年度「都市ビル環境の日」
絵画コンクール優秀賞

福岡市立東箱崎小学校5年 藤井 百花さんの作品



編集・発行 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL(092)481-0431 FAX(092)481-0432

労務管理の要諦

社会保険労務士 古賀 久雄



・事業経営の本質

事業経営はヒト、モノ、カネの効率的組織運営であるが、特にその中でもヒトの問題が最大のポイントである。ヒトをどう使うか、これが管理者、経営者の腕の見せ処である。

優秀な組織集団を使って立派な成果、成績を上げることが凡庸な管理者の誰でもできることである。誰でも持っている潜在能力を上手く引き出して優れた成果を上げる管理者こそが本当にベストな理想の管理者である。

勇将のもとに弱卒なしとは古今東西の真理である。三橋美智也の持唄「武田節」の第二節「祖霊ましますこの山河、敵にふませてなるものか、人は石垣人は城、情けは味方仇は敵仇は敵」の歌詞の通りである。「味方」とは「相手に対する思いやり」「同情」であり、「仇」とは「うらみ」「しかえし」の意味である。要は労使の信頼関係であり、その鍵を握るのは現場の管理監督者である。

以下、これについての具体的な労務管理の要諦の幾つかを記述する。

・雇用の維持

1. 整理解雇

現在の厳しい経済情勢下で、企業の経営環境も厳し

いばかりであるが、人員整理の必然性があっても、整理解雇が客観的に合理的な理由を欠き、社会通念上相当と認められない場合には、権利の濫用として労働契約法の規定により無効となる。

整理解雇については、労働判例の蓄積により「整理解雇の四要件」が構築されている。それは

人員整理の絶対的必要性

人選の合理性

解雇回避の履行努力

説明、説得義務の履行

の四つであり、これらの要件を一つでも満たさない場合は解雇無効とされる可能性が高いと思われる。要は十分な事情説明と相互理解、そして敵弾雨散の中、指揮官が死を覚悟の上で真っ先に敵陣に突撃できるかどうかである。

2. 有期労働契約

使用者は一般の労働契約で必要とされる賃金、労働時間、就業条件等の他に有期労働契約の締結に際しては労働契約の期間に関する事項や更新の有無、更新の判断基準などについて詳しく説明して文書化して置くことが求められる。

労働条件等の改善についても、使用者は労働者の募集や労働契約の締結に当たって、その労働条件を

明示すると共に、有期契約労働者に係る事項について、就業規則を作成又は変更しようとするときは、その事業所の有期契約労働者の過半数の代表者の意見を聴くよう努めるべきとされている。

その他通常の労働者との均衡待遇、年次有給休暇の取得、教育訓練、正社員登用制度、安全衛生教育の実施など、より木目細かい配慮が求められている。

3. 雇用調整助成金の活用

景気の変動、産業構造の変化等に伴う経済上の理由による事業活動の縮小を余儀なくされ、休業等（休業及び教育訓練）又は出向を行った事業主に対して休業手当、賃金又は出向労働者に係る賃金負担額の一部を助成するもので、失業の予防を目的とした制度である。

昨年の12月から、この中小企業事業主の雇用調整助成金の支給要件が緩和され、助成率も大巾にアップして大へん利用効果の高いものとなっている。

更に最近の情報によると政府、経団連、連合三者による協議によって現在の緊急事態を打開するため、この雇用調整助成金の益々の支給拡大が図られ

ることが予定されている。

詳しくは福岡助成金センター、又は専門の社会保険労務士に相談してほしい。

・個別労働紛争

1. 厳しい経済状況下、各企業においても、従業員の解雇、出向、配置転換、労働条件の引き下げ等労務管理に関する事項についての個別労働紛争が増大している。

2. 個別労働紛争は未然に防ぐことが肝要であるが、そのためには労働法規、労働判例の十分な理解と遵守、実践が大事である。一番大切なことは現場管理者の意識と実践であり、相互信頼の構築である。

3. 労働契約法に定められた事項を含めた民事上の個別労働紛争については簡易、迅速に解決するための仕組みとして「個別労働紛争解決システム」がある。解決援助サービスの内訳は『総合労働相談コーナーにおける情報提供・指導 労働局長による助言・指導 紛争調整委員会による斡旋』となっているが、無料で相談できるので積極的に利用してほしい。

ビルメンテナンス業及び警備業合同会社説明会 開催

雇用情勢の急激な悪化を背景に、早急に正社員としての就職を希望する人々に対する合同会社説明会が、福岡県主催で右記要領にて開催されました。

雇用の促進を目的とする今回の合同会社説明会は、人材不足感の強いビルメンテナンス等の職種を対象にし、参加企業は22社。当協会からは、(株)朝日ビルメンテナンス、共栄ビル管理(株)、(株)シンコー、(株)セイビ九州、総合システム管理(株)、(株)西日本ビル代行、(株)福岡ビル開発、安田建物管理(株)《五十音順》の8社が参加しました。求職者は145名で、各企業のブースを回り、其々の説明を熱心に聞き入っていました。また、RKB毎日放送の取材があり、当日夕方に放映されました。 (事務局 宮崎)



RKB毎日放送による取材



合同会社説明会風景



合同会社説明会風景



合同会社説明会風景

記

日時 平成21年3月13日(金) 13:30 ~ 17:00

場所 福岡県吉塚合同庁舎8F
(福岡市博多区吉塚本町13番50号)

主催 福岡県

共催 厚生労働省福岡労働局、福岡県ビルメンテナンス協会、福岡県警備業協会、福岡県雇用対策協会

目的 正社員として就職を希望する求職者に対する、ビルメンテナンス業、警備業の説明会

公益法人 への道 『Q & A』

公益社団法人化特別委員会
座長 金子 誠（会長）

地鳴りのキャラバン隊

想定以上の速さで、想像以上の重さで世界的経済不況の大波が私たち業界の辺境にも押し寄せて来ました。ビルメンテナンズ業を生業とする地場中小企業にも事業継続が困窮化してきた会社が現われ始めています。いま疲弊しつつある地場ビルメンを養生再生させる機構として県協会を“養生箱”（＝公益法人）にしたいと年頭所感で述べましたが、養生箱が完成する前に多くの仲間が消耗してしまいそうです。ローカルビルメン再興にその養生箱が役立つというなら早く作ってくれと言われるでしょうが、その再生機能が整うには少なくとも10年スパンの時間が必要であると考えます。「そんな悠長なこと言っている間に地場ビルメンは消滅するぞ！」と怒られるかもしれませんが、真に再生能力を養うには、この10年間は“最短最速”のスピードであると考えられています。なぜか？経済変動の波は、百年に一度の大波といってもあと3年くらいで底を打つでしょう。もっと恐ろしい有史以来の地割れが迫っていることに私たちは気づいていません。経済活動推移の最も確かな指標は“人口動態”です。人口が減れば、産業は必ず縮んでいきます。九州は2005年から既に人口減少に入りました。それも加速していく減少度です。これからの5年で5万人減り、その次の5年で10万人、その次は20万人と倍々の加速で九州の人口は減り続けます。想像してください・・・いまある商用施設のお客さまがどこへ消えていくかを。

卑近な例を一つあげます・・・いま平均年齢65歳の我国の農業従事者300万人は、いまのまま減り続けられれば、計算上20年後には農業従事者ゼロ人になります。このような地鳴りの中で強固な養生箱の基礎固めをするには、10年という整備時間は必要最低限であり、かつ限界時限でもあると考えています。つまり“最短最速の再生プ

ロジェクト”に他なりません。

その“養生箱”の中の仕組みを皆さんと一緒に構想したいと思い、この4月中旬に公益社団法人化特別委員会執行部が皆さんの元へキャラバン（4地区別説明会開催）します。日本の農業再生をどうするかと云うような見方で、私たち地場ビルメンの将来をどうするか皆で話し合ってみませんか。普段は遠隔地のため協会行事には参画し難い多くの地方会員のご参加を期待します。

【公益社団法人化に関する地区別説明会日程】

いずれも午後2時より2時間開催

4月13日(月):北九州地区[小倉・パークサイドビル]

4月16日(木):筑豊地区[庄内温泉 筑豊ハイツ]

4月20日(月):福岡地区[福岡県自治会館]

4月24日(金):筑後地区[サンライフ久留米]

Q & A その25：青年部環境管理委員会メンバーから「先般の当コラムQ & Aで、会長は次代を担う青年部の諸君には、ブルフューチャー（未来を引き込む）思考でビルメン業界の将来を構想して欲しいと言われましたが、具体的にはどう考えたらいいですか？」

座長視座：環境管理側面から一つの例（ヒント）を示します。例えば自動車産業のこれからをどう考えますか？・・・多分エネルギー問題との相克でなかなか明るいビジョンが描けないと思います。それは思考回路が現状の延長線（ブッシュ）で将来を考察するからです。それではブルフューチャー回路で考えるとどうなるのでしょうか？・・・自動車メーカーはあと20年で消滅するだろう・・・そんな馬鹿な！・・・否、正確には自動車メーカーは電機メーカーになるだろう。自動車は電機メーカーが作る時代が来る。地球の環境問題解決を軸とするならそうなっていくはずだ。このような思考方法でビルメン産業の未来を仮説検証してみてもどうでしょう。

北九州エコタウン視察ツアーについて



事業委員会 副委員長 山川 博文



全体説明風景

当委員会では、ビル管理技術セミナーとして2年に1回いろいろな研究発表を行ってきましたが、今回はビル等から出されるゴミ、特に粗大ゴミのリサイクルの現状について考えてみよう、ということになり、北九州にあるエコタウンを視察することにしました。

2月18日(水)11時30分に博多駅筑紫口に集合し、13時過ぎに現地に到着。北九州からの参加者らと現地で合流し、金子会長・松岡副会長を含め合計26社40名での見学となりました。

まず、北九州市エコタウンセンターで、全体の概要の説明を受けました。主にエコタウンではペットボトル、OA機器、自動車、家電品、廃木材等のリサイクルを行っており、完全リサイクルを目指しているとのことでした。説明を受けた後、家電品のリサイクル工場へ移動。ここでは、テレビ、冷蔵庫、エアコン、洗濯機のリサイクルを行っており、各製品を機械と手作業によって分解・選別し、資源の回収を行っていました。工場内は流れ作業式になってお

り、効率的に作業ができる環境が整っていました。エアコン、冷蔵庫の中にあるフロンガスも確実に回収し、分解・無害化を行っているとのことでした。

次に訪れたのは廃木材のリサイクル工場です。搬入してきた木材を細かく粉碎し、プラスチック系原料と混ぜ合わせることにより、新しい原料を作ると、いうものでした。新しい材料は公園等のベンチやデッキ等になり、公共施設等に利用されているとのことでした。

今回見学したのは上記の2工場でしたが、リサイクルの現状を見て“ここまで進んでいるのか”と思いました。私たちの生活する環境が悪化する中、資源の確保という意味でもこれからはリサイクルが注目されることを感じました。また、私たちの業界の中で行われるゴミの分別等が資源として活かされていることを思い、これからは、徹底した分別を行うよう心がけたいと思いました。



家電品リサイクル工場の視察

福岡市立特別支援学校「博多高等学園」第3回卒業式が開催される

博多高等学園は軽度の知的障がいのある生徒に、企業での就労に必要な知識・技能・態度を身につけさせることを教育の目的とする高等特別支援学校です。当協会では雇用促進支援事業の一環として、同校の生徒に実技指導等の支援を行っています。

此のたび第3回目の卒業式が3月6日9:40より同校体育館にて行われました。当協会からは金子会長、松岡副会長、宮崎事務局長が出席し、協会を代表して金子会長が来賓として祝辞を述べました。本年度の卒業生は29名で、卒業証書授与では井上校長が生徒一人一人に卒業証書を手渡され、それぞれの生徒に声をかけておられました。

また、卒業生答辞では各人が学園の思い出、将来



来賓として挨拶をする金子会長



卒業生全員による校歌斉唱

への抱負を語りました。全員参加の家庭的雰囲気の中、心温まる卒業式でした。卒業式に参加させていただいたことを感謝するとともにこの春から社会へ巣立つ生徒たちが、いち早く仕事に慣れ、社会に貢献していくことを祈念いたします。(事務局 宮崎)

第96回運営委員会報告

日時：平成21年2月19日13:00～15:00

場所：県協会会議室

出席者：金子、古賀、松岡、芳村、西田、梶山、
松延、藤、各理事 峯、仲前、谷川、
森永、山川、西村（正）、渡辺、後藤、西村
（象）、野形 各委員 重藤、白水両監事
事務局）宮崎局長、三浦局員

協議事項

1. 平成21年度通常総会開催について（西田）

開催日及び場所 5月29日（金）ANAクラウンプラザ
ホテル福岡

・総会スケジュール案では、退任の外部理事への会長
感謝状を本会議の中で授与することとしていたが、政
治連盟総会終了後の表彰式で行うことに変更した。

上記の内容にて了承

2. 平成21年度事業計画案について（西田）

1) 事業項目の移管

各委員会事業のボリュームの平準化を図り、総務広
報委員会事業計画（案）の「7.ビルメンFUKUOKA、
協会ホームページを主管し協会事業の広報活動を推進
する」及び「9.親睦に関する事業の展開」の2つの事
業を調査研究委員会事業計画（案）へ移管する。

2) 委員会の名称変更

事業項目の移管に伴い、委員会の事業内容に合わせる
ため、総務広報委員会 総務委員会、調査研究委員会
調査広報委員会にそれぞれ名称を変更する。

上記の内容にて了承

3. 平成21年度収支予算案について（西田）

・病院清掃作業従事者研修会費 病院清掃従事者研修
会費に修正した。

・「保険手数料収入」を「その他雑収入」より分離し
て新設した。

平成21年度より新法に伴い 2. 平成21年度事業計画
案、3. 平成21年度収支予算案とも3月中に確定の必要
あり。 提案内容にて了承

4. 平成21年度通常総会に於ける被表彰者推薦等について（藤）

知事表彰 青木博志（50歳）理事歴17年

知事感謝状 古賀久雄（76歳）理事歴6年、

梅野耕治（61歳）理事歴6年

以上被表彰者については県行政へ4月早々に申請を行う。

平成20年度全国協会の安全衛生標語2等賞入選の森山
雄一氏（九州メテックス㈱）へ会長表彰状を授与する。

外部理事の表彰状について

退任予定の芳村、梅野、古賀、小松、高倉、中富、
西、野原、結城 外部理事9名へ永年の当協会への功績
に対して会長感謝状を授与する。 上記内容にて了承

5. 「コミッションング・フォーラムin九州」への協

賛について（宮崎）

熊本大学大学院 石原教授の紹介により協賛要請と
参加依頼があり、2月末会員各位へ案内を行う。

3月26日（木） 於電気ビル 了承

6. 「博多高等学園卒業式」への出席について（宮崎）

3月6日（金）金子会長出席で了承

7. 「各委員会開催通知様式」の変更について（芳村）

現状「案内」と「出欠」の2部作成している様式を1
部に集約することの提案。 上記内容にて了承

8. 「中小企業人材確保推進助成金」の申請について（宮崎）

今後の公益法人化事業の一環として取り組み、労働
対策委員会を主管とし、同申請書に記載すべき項目に
ついて事務局で詰めて2月末に会員各位へ調査を依頼
する。 上記内容にて了承

報告事項

1. 賀詞交歓会収支報告（野形）

1月13日（火）ホテル日航福岡にて開催。

参加/来賓招待者19名、有料参加者127社 215名
収入合計/1680千円 支出合計1867千円 収支-187千円

2. 安全担当者連絡会議報告（後藤）

1月15日、16日 於福岡県自治会館

参加者 15日/47名 16日/44名 合計91名

来賓 福岡労働局 田畑課長補佐、

講師 元大成サービス㈱九州支店次長 高橋明氏

3. 各講習会等報告（梶山）

ビルクリーニング技能検定実技直前講習

1月22日（木）～25日（日）於ももちパレス 参加者46名

防除作業従事者研修（PCO協会との共催）

2月6日（金） 於北九州パレス

参加者 ビルメン協会27名 PCO協会25名 計52名

防除作業従事者研修（PCO協会との共催）

2月12日（木）於福岡県自治会館 参加者 ビルメン協
会97名 PCO協会52名 計149名

北九州エコタウン視察ツアー

2月18日（水）於北九州エコタウン 参加者26社 40名

4. ガラス外装クリーニング連絡協議会報告（梶山）

平成21年2月10日（火）14:00

出席者 ビルメンメンテナンス協会4名 ガラスクリ
ーニング協会6名

議題

高所作業事故事例について（日本ビル新聞）

福岡ガラス外装クリーニング協会の「高所作業講習
会用CD-R」による学習

高所作業講習会実施について

5. 総務財政委員会報告（仲前）

日時 平成21年2月3日（火）14:00

出席者 15名

議題

- 平成21年度予算案編成について
- 定款検討案検討について
- 定款施行細則について
- 諸規程作成について
- 平成21年度通常総会について
- 外部理事への会長感謝状について
- 事務局休業日の甲等緊急連絡体制について

6. 九州協会関係報告(金子)

全協九州地区 平成20年度(労働災害)収支改善対策会議 2月16日(月)開催
 会議要件と県協会対応については、労働対策委員会へ指示

労働災害保険料の改善報告

九州地区本部会議報告 2月17日(火)開催

日本環境管理学会研究発表論文(募集)発表者の選任
 全協第2回ベストインスペクター賞応募確保の件

平成20年度ビルクリーニング技能検定試験実施報告

九州ビルメンテナンス協会理事会報告 2月17日(火)開催

次回ビルクリーニング技能検定九州大会(平成22年度)の開催県について福岡県開催指名受諾

九州協会7月定例総会開催について

7月9日(木)福岡開催 於ANAクラウンプラザホテル

九州ビルメンテナンス協会の今後の在り方について

7. その他

金子会長より県協会の地区区分について今後は新規会員の加入を見越して明確にしておく必要があり、各委員の見解を聴取したいとの提案あり。結論として総務財政委員会にてたたき台を作成し、次回の運営委員会にて諮ることとした。

第339回理事会報告は、誌面の都合により次号に掲載いたします。ご了承ください。

我が社のホープ

(有)樋口商会

原田 翔平さん



年齢 / 20歳 趣味 / ギャンブル (パチンコ・仕事)
 勤務年数 / 3ヶ月
 モットー / 唯我独尊 特技 / スポーツ(ラグビー)

上司から一言

朝の「おはようございます!」から、夕方の「お疲れ様でした!」まで、とにかく社内で一番声が大きく、笑顔も大きい新人です。若さと明るさと怖いものなしの20歳ですが、これからは失敗して、それを糧に成長し、自己の職業の尊さを確信できる人になってくれることを願っています。

会員に関する各種変更のお知らせ

朝日建物管理(株)九州支店

変更事項 社名・代表者 変更日 平成21年4月1日

【旧社名】朝日サービス興産(株) 【新社名】朝日建物管理(株)九州支店
 【旧代表者】代表取締役 古藤 宗治 【新代表者】支店長 川崎 俊博
 なお、現住所の「吉永ビル3階」はビル名称の変更により「コンプリート西小倉ビル3階」になりました。
 電話・FAX番号に変更はありません。

(株)ファビルス

変更事項 役職・協会担当者 変更日 平成21年3月1日

【旧役職】代表取締役社長 野田 武太郎 【新役職】代表取締役会長 野田 武太郎
 【旧協会担当者】執行役員営業部長 西村 正美 【新協会担当者】取締役営業本部長 相川 郁男

東福互光(株)

変更事項 協会担当者 変更日 平成21年3月1日

【旧協会担当者】常務取締役 石橋 初男 【新協会担当者】専務取締役 江田 雄治

大一産業(株)九州支店

変更事項 代表者 変更日 平成21年3月2日



【旧代表者 兼 協会担当者】
 取締役支店長 松井 一実

【新代表者 兼 協会担当者】
 支店長 平田 文孝

(株)リンレイ福岡支店

変更事項 社名・代表者 変更日 平成21年4月1日



【旧社名】(株)福岡リンレイ
 【旧代表者】代表取締役社長 阿部 祐三

【新社名】(株)リンレイ福岡支店
 【新代表者】支店長 田古嶋 三也

公益法人化地区別説明会日程

下記の日程で県協会主催の公益社団化の説明会を開催します。公益社団法人を理解するうえで、有意義な説明になると思いますので、是非ともご参加をお願いいたします。

- 4月13日(月) 14:00~16:00 北九州会場(パークサイドビル)
- 4月16日(木) 14:00~16:00 筑豊会場(庄内温泉 筑豊ハイツ)
- 4月20日(月) 14:00~16:00 福岡会場(福岡県自治会館)
- 4月24日(金) 14:00~16:00 筑後会場(サンライフ久留米)

4月 行事予定表

3	金	14:00	第2回役員選考委員会	於: 協会会議室
7	火	14:00	第22回公益社団法人化特別委員会	於: 協会会議室
10	金	14:00	調査広報委員会	於: 協会会議室
14	火	11:00 13:00 15:00	平成20年度会計監査 都市ビル環境の日部会 総務委員会	於: 協会会議室 於: 協会会議室 於: 協会会議室
21	火	13:00 15:30	第97回運営委員会 第340回理事会	於: 協会会議室 於: 協会会議室

毎月10日は災害発生報告書提出締切日です。
 毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。